

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕

ネギ秋冬どり栽培における有望品種

～チェーンポット利用の場合～

沼尻勝人・野口 貴・海保富士男・木下沙也佳

(園芸技術科)

【要 約】仕上がりがコンパクトで締まるのは「MSI-1173, No. 1101」であるが、3Lや2Lサイズの収量は「光の剣, MKS-N15」が優れる。「夏の宝山」はL中心で揃いがよい。

【目 的】

都内のネギは主に直売に出荷されており、多くの生産者が栽培する品目である。本試験では主要な作型である秋冬どり栽培で近年利用が増えているチェーンポットを使用して栽培した場合の品種特性を明らかにし、有望品種の選定資料とする。

【方 法】

2016年3月18日 チェーンポットCP303に播種し、ハウス内で育苗した。出芽後、ポットあたり2および3本が交互になるように間引きした。定植は5月18日にひっぱりくんで行い、畝間100cm, 株間5cm/ポット(50000株/10a)の1区4.5m×2畝(9.0m²)の2反復で栽培した。基肥はN-P₂O₅-K₂Oを成分量で6-20-6kg/10a施用し、6月16日に少量培土し、7月25日および8月26日、9月26日に追肥および培土し、10月20日に止め土とした。追肥はN-P₂O₅-K₂Oを成分量で5-0-5kg/10aとした。収穫調査は、11月25日(定植188日後)に行った。

【成果の概要】

1. 気象条件の特徴：8月中下旬は平年並みの気温だったが台風の影響で強雨が続き日照は少なかった。9月上旬～11月上旬は平年並みの気温で推移したが、9月中下旬に極端な寡日照条件となり降水量および降水日数が多かった。そのため、期間中の生育は遅れた(データ略)。
2. 収穫本数は「龍まさり」で最も多くなったが、1本あたりの調整重は「龍ひかり2号, ホワイトスター, 光の剣, 夏扇4号」が優った(表1)。これらの品種は草丈が大きく葉身部も多くを占めた。草丈が短くコンパクトに仕上がった品種は「MSI-1173, No. 1101, No. 1102」であり、草丈に対する調整重が大きかった。また、揃いに優れるものは「龍まさり」のほか「夏の宝山」であった。葉鞘長はすべての品種で35cm以上あった。
3. 規格別の収穫本数をみると、「龍まさり」は「龍ひかり2号, 夏の宝山, 冬の宝山」と同様にLサイズが中心で揃っていた。一方、3Lや2Lといったサイズが最も多い品種は「光の剣」であり、次いで「ホワイトスター, 夏扇4号, MKS-N15」であった。
4. 葉折れが少なく立性な品種は「夏の宝山, MKS-N15, MSI-1173」であり、これらは締まりもよかった(表2)。「龍まさり, ホワイトスター, 夏扇4号」は葉折れがやや多く、開張気味であった。なお、「龍まさり」の葉鞘部はやや緩く収穫適期は遅いと考えられた。
5. まとめ：コンパクトな仕上がりで締まりでは「MSI-1173, No. 1101」が優れるが、3Lや2Lサイズの収量は「光の剣, MKS-N15」がよく、Lサイズで揃うのは「夏の宝山」である。「龍まさり」は収穫本数が多く、揃いよく収量は見込めるが収穫適期は遅い。

表1 秋冬ネギの収量および生育

品種	収穫本数 (1m ²)	地上部重		調整重 ^a		草丈		分岐部長 ^b (cm)	葉鞘長 ^c (cm)	葉鞘径		葉数 ^d (枚)	硬さ ^e (kg)
		(g/本)	cv	(g/本)	cv	(cm)	cv			(mm)	cv		
龍まさり	42	215	34	175	30	100	5.3	5.2	40.5	16.8	17	6.3	0.68
ホワイトスター	38	239	50	184	48	100	8.6	6.4	40.4	17.9	28	6.2	0.63
龍ひかり2号	37	254	39	190	35	94	7.6	4.9	39.1	17.6	23	6.3	0.64
光の剣	37	229	47	181	43	90	9.2	4.4	37.1	19.1	27	5.8	0.64
冬の宝山	36	209	38	152	33	93	4.7	2.8	37.0	17.5	21	6.3	0.62
夏扇4号	34	227	45	180	41	90	6.7	4.8	36.8	18.3	28	6.4	0.67
夏の宝山	34	245	30	175	33	91	5.2	4.5	36.7	18.6	17	6.4	0.64
MKS-N15	34	201	44	164	38	90	4.9	3.5	35.3	18.5	24	5.9	0.74
No.1101	34	202	51	156	47	84	6.2	4.8	36.7	16.6	30	6.1	0.63
MSI-1173	33	222	43	170	41	88	5.6	4.2	37.4	17.4	25	5.9	0.63
No.1102	32	203	47	165	43	82	7.6	3.9	35.4	17.6	30	6.0	0.66

a) 葉は4枚を残した。 b) 最上位分岐部から最下部分岐部までの長さ。 c) 最下部分岐部までの長さ。 d) 調整前の黄化葉を除く緑葉枚数。 e) 硬さは葉鞘中心部を測定。

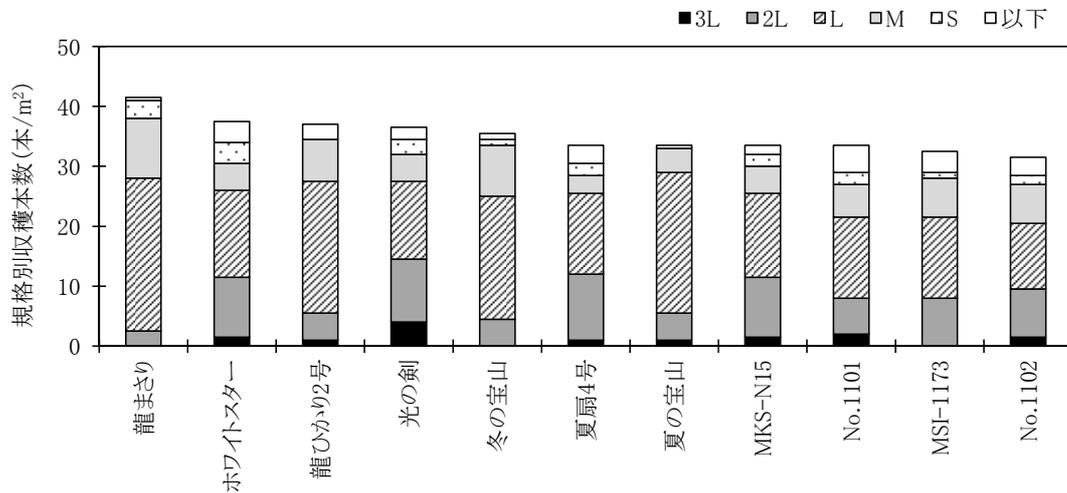


図1 秋冬ネギの規格別収穫本数

規格は葉鞘(軟白)部の中心径を3L:25mm以上, 2L:21mm以上25mm未満, L:16mm以上21mm未満, M:12mm以上16mm未満, S:10mm以上12mm未満, 10mm未満とした。

表2 秋冬ネギの質的形質

品種	葉折れ (多〜少)	葉先枯れ (多〜少)	ろう質 (多〜少)	葉の緑色 (濃〜淡)	開張性 (開〜立)	分岐部の しまり (縮〜緩)	葉鞘中央部 のしまり (縮〜緩)	根量 (多〜少)
龍まさり	やや多	中	中	やや濃	やや開	やや緩	やや緩	やや多
ホワイトスター	やや多	やや多	中	中	やや開	中	中	やや多
龍ひかり2号	やや多	少	やや多	中	中	中	やや縮	多
光の剣	中	中	やや多	やや濃	やや開	やや縮	やや縮	中
冬の宝山	やや多	中	多	濃	やや立	やや縮	やや縮	やや多
夏扇4号	やや多	少	やや多	やや濃	やや開	やや縮	やや縮	やや多
夏の宝山	少ない	中	やや多	やや濃	やや立	やや縮	やや縮	やや少
MKS-N15	やや少	中	やや多	やや濃	やや立	やや縮	やや縮	やや多
No.1101	少ない	やや多	やや少	やや淡	やや開	中	やや縮	やや少
MSI-1173	やや少	やや多	中	やや濃	やや立	縮	縮	中
No.1102	中	中	多	濃	中	やや緩	中	やや少

評価は供試品種における相対的評価とした。